

後の進学等に要する子育て世帯の負担を軽減する目的で、約五〇〇人に五万円ずつ支給するものです。

また、昨年から行っている、原油価格高騰等の影響を受けている農業者、中小企業に対する支援等の受付を二月底日まで延期しました。

昨年の村政報告会では、「村民全員が苦しんでいる。一律の助成ができないか。」とのご意見をいただきました。

本村の昨年十二月現在の人口は、一万二、七六一人で、全員に一万円相当を給付すると一億三、七六一万円、五千円でも六、八八〇万五千円必要です。近隣の市や町の情報を聞いてのご意見かと思いますが、村では、まずは明日が厳しい人に手厚く助成したいと考えていますのでご理解ください。



村政報告会の小高村長

そして何より、今年が長生村施行七十周年であること。六十周年に引き続き、村長として、節目の年を迎えられたことに感謝申し上げます。

私はこの一年を、「兎のように大きな耳を立て、よく周りを見つめ」「良い年になったね。小高でよかったね。」と全村民に言っていただけのような事業を進めてまいりますので、更なるお力添えをよろしくお願いいたします。結びに、会員の皆様、村民の皆様のご多幸とご活躍をお祈り申し上げます。

【給食センター建設について】

昨年十一月二十四日、村内小中、ごども園年長組の全ての保護者に「食の安全を第一に」として、

- ・なぜ、今、給食センターを建てるのか
- ・自校給食ではダメなのか
- ・給食センターになっても変わる点・変わらないことを説明する文書を配布しました。村のホームページに掲載してあります。

女性部「スズランの会」活動報告



令和五年の輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

スズランの会は、二年前の交流センター内覧会を最後に活動を中止してありますが、小高村政は確実に魅力あるまちづくりに向けて前進しております。

そして、今年が長生村施行七十年周年の節目の年、記念イベントも計画されることでしょうか。まだまだコロナ禍は続くことですが、社会全体も行動制限が緩和され活気が戻りつつあります。

スズランの会も活動再開出来ればと考えております。女性の目線で、明るい長生村を築こうとする小高村政を支援出来る活動、そしてボランティア的な活動等が出来ればと考えております。

活動の際には感染予防対策を心掛けて再開したいと思っておりますので、ご協力をお願い申し上げます。

小高村長による村政報告会を開催

令和四年十一月二十七日、三年ぶりに今回が七回目となる村政報告会が交流センター講堂で開催されました。

参加された五十二名の会員に対し、小高村長から「小高村政の十年間及び未来の長生村」と題し丁寧な説明をされました。その内容については次号で報告します。

◇おだか陽一後援会員を募集しております。

[申し込みはおだか陽一後援会事務所。またはお近くの役員までお願いします。]

おだか陽一公式ホームページは下記のURLまたは <おだか陽一> で検索

<http://odakayoichi.com/>



村政報告会 参加者の皆さん